令和 2 年度 宮崎県立日南高等学校 第 3 学年通信

繋げ!EXCELSIOR

令和2年12月25日 第 33 号

2020年が終わろうとしています。

2019年末、皆さんは修学旅行で浅草寺に行きました。日曜日だったこともあり、大変な人込みでしたね。そして外国人観光客の多かったこと。そしてその頃が新型コロナウイルス最初の感染者が発症したといわれていた頃です。その頃はまだ対岸の火事のように思っていましたが、あれから1年、世界がこのようになるとは・・・。

3月 卒業式に参列することはできませんでしたが、体育館を出たところで卒業生を見送ることができま した。人と人のつながりを大事にしたいという気持ちの表れでした。

その後、県外への移動自粛、他校との交流自粛が続き、練習試合が軒並み無くなりました。

- 4月 始業式を迎えたものの、すぐに緊急事態宣言。そして臨時休業が続きました。授業進度の不安や友達と共に過ごせない辛さ、部活動ができないもどかしさなど、ストレスが徐々に膨らんだ時期でした。
- 5月 臨時休業中に登校日を設け、制限された形ではありましたが部活動も少しだけ行うことができました。しかし、高校総体をはじめ大きなイベントの中止が発表され、全体的に気持ちが沈んでしまったような気がしました。

入試制度の変更に次ぐ変更に振り回され、続いて新型コロナウイルス感染拡大のため、心のよりどころとなるようなものが次々と失われてしまったような1年でした。

一方で、様々なことに気づかされる1年でもあったのではないかと思います。当たり前の日常は、決して 当たり前のものではなく、有難い日常であった事。自分たちは多くの人たちに支援されているという事。

高校総体やコンクール等が中止となったことは極めて残念なことでしたが、多くの人たちが代わりになるものを用意しようと手を尽くしていました。8月には牛肉豚肉弁当の差し入れがありましたね。あまりの多さにびっくりしましたが、相当なお金がかかっているし、かなりの人たちが関わっているはず、そして何よりも「3年生負けるな!」という気持ちがこもっていたように思いました。

そしてエクセルア祭。学園祭を中止とする学校もある中、縮小された内容もありましたが、思いっきりは じける機会を作ってもらいました。

確かに残念なことが多い1年ではありましたが、その分記憶に残る1年ともなりました。人は悔しい思いをしただけ強くなれるし、悲しい思いをした分だけ人に優しくなれます。この1年で皆さんは大きく成長したことでしょう。多くの皆様の支援を受け、新たな世界へ飛び立つために共に頑張りましょう。

皆さんいつもと違う良いお年をお迎えください。

月	日	曜	行事予定(3年に関するもののみ)	朝	タ	備考
12	26	土				
	27	日				
	28	月	学校閉庁日			
	29	火				
	30	水				
	31	木	年越し模試(希望者)8:30~			
1	1	金	年越し模試(希望者)8:30~			
	2	土				
	7	木	始業日・共通T受験者集会・共通T特編授業④⑤⑥	×	×	8:15校門通過
	8	金	共通T特編授業	×	×	8:15校門通過
	9	土				
	10	日				
	11	月	成人の日			
	12	火	共通T特編授業	×	×	8:15校門通過